

【日本遺産】

シリーズ⑪

出雲國たたら風土記



出雲國 たたら 風土記
THE TATAKA FUDOKU OF IZUMO PROVINCE

鉄づくり千年が生んだ物語

地域に点在する文化や風習、文化財などを一つの「ストーリー」として文化庁が認定する日本遺産。「出雲國たたら風土記」は、今年で認定10周年を迎えました。

二市一町をぐるっと

出雲國たたら風土記を巡る周遊コースを紹介します

二市一町の鉄の道をたどり、様々な体験を通して奥出雲地域の魅力に触れる1日周遊コースです。鉄づくり千年が生んだ文化に触れながら、秋の自然を巡ってみませんか。

また、周遊でガイドを希望する場合は、「出雲國たたらガイドの会」へお申し込みください。たたら製鉄や神話、「出雲國たたら風土記」に精通したガイドが案内します。詳しくは、奥出雲町観光協会ホームページ（下2次元コード）をご確認ください。



1日周遊モデルコース

鉄の道で奥出雲地域を体感

安来市エリアから出発し、たたらゆかりの地を1日で巡ります。

安来市エリア

- ・安来節演芸館
- ・月山富田城跡
- ・金屋子神社
- ・奥出雲町エリア



▲金屋子神社

- ・亀嵩温泉
- ・鬼の舌震
- ・可部屋集成館
- ・櫻井家住宅・庭園
- ・雲南市エリア
- ・菅谷たたら山内

詳しくは、鉄の道文化圏ホームページ（下2次元コード）をご確認ください。



問い合わせ

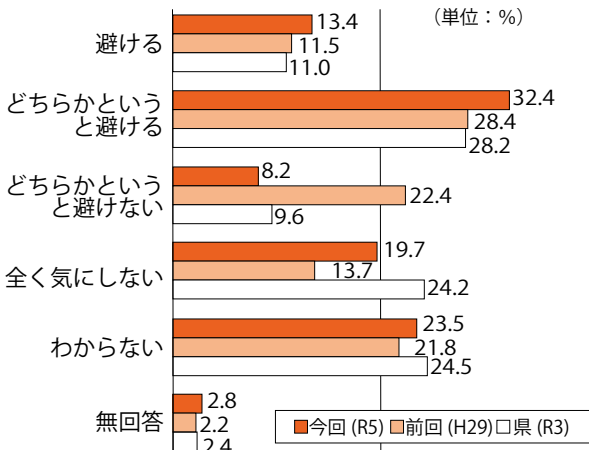
観光振興課 ☎23-3108

＝人権尊重社会の実現をめざして＝

シリーズ
人権を
考える 87

同和問題の解決に向けて ～「忌避意識」解消に必要なのは 正しく理解することです！～

問 あなたは家（住宅）を購入する予定です。価格や立地条件などが希望どおりでも、その物件が同和地区にあるとわかったら、あなたはどうしますか。



（令和5年度安来市人権に関する市民意識調査より）

正しく学び、差別のない社会へ

この調査では、住宅の購入を「避ける」とする回答が前回より増え、「避けない」とする回答は減少しています。同和地区や出身者との関わりを避ける忌避意識がさらに強まっていることがうかがえます。

「全く気にしていない」と答えた人も約2割に増えている一方で、約4人に1人が「わからない」と答えています。同和問題そのものへの理解不足や無関心さなどが課題です。

忌避意識を解消し、差別のない社会を実現するためには、同和問題を正しく学び、部落差別の不合理性を理解することが不可欠です。

◆ 10月の「特設人権相談所」

開設日時 10月15日(休) 9時30分～12時
場所 広瀬社会福祉センター視聴覚室

問い合わせ 人権施策推進課 ☎23-3095

